すみれ野通信 Vol.26

＜今回は配布版＞です。自治会HPにも掲載しています。

https://sumireno.sakura.ne.jp

令和６年２月２２日
すみれ野自治会 発行

次回の総会で、今期の本部役員の任期が満了となります。ありがとうございました。

●総会を3月24日(日)に開催します。

日時:3月24日(日) 午前(予定)　　場所:香芝市中央公民館(予定)
出席対象者:本部役員・組長・班長 ＜現役員と新役員＞　※別途書面でもご案内します

ご出席をよろしくおねがいします。なお、ご欠席の場合は、書面議決書の提出をおねがいする予定です。

●防犯カメラ設置しました／カーブミラー等が新設されました

安全・安心

・第１回総会アンケートで要望が多かった山崎公園と藤ノ木公園を撮影範囲にした防犯カメラを、補助金を活用して設置しました。住居が撮影範囲に入らないように調整をしています。すみれ野内には合計５台の防犯カメラを設置しています。

・事故・事件等が発生した場合は、警察へ届け出をしていただき、自治会でカメラを設置している旨をお伝えください。
・カーブミラー・歩行者空間確保(白線)・衝突事故防止(ポストコーン)・車止め(修理)・横断歩道の注意喚起(路面掲示)・十字路対策(安全幕)は市へ要望しました。既に一部設置をいただいています。

※なお、市役所の公園道路管理課・生活安全課からは、すみれ野地域の安全対策の取り組みにご理解をいただき、予算確保並びに早期具現化に向けての手厚いご協力を賜っております。

●危険な速度での生活道路通り抜け車両対策について

安全・安心

これまでアンケートなどで、(主にすみれ野の住民以外の方の)車が生活道路を高速に通り抜け、非常に危ないとのご意見や、生活道路でのあおり運転被害も発生したとの情報を受け、市・警察と対策案の検討を繰り返し行いました。元々、速度規制を要望していましたが、ステップを踏む必要があるとのことで、市・警察から狭窄の提案を受け、それを模擬した社会実験を昨年11月に実施していただきました。12月のアンケートでは、実施を後押しするご意見が多かった半面、歩行者/自転車が通りにくく危ない、ドラムで狭くなり逆に危ない等のご意見もいただきました。アンケート結果は市役所へ共有しました。

【設置する設備について】具体的な設置イメージを市より受領しました。11月の実験の時とは異なり、写真のような柔らかいポストコーンを使用した設備となる予定です。歩行者の安全な空間も十分確保されるとのことです。ドラムのような圧迫感や、見通しが悪くなることも少ないとのことです。（法律に沿った正式な設備となります）今後、注意喚起やハード面による速度抑制効果を踏まえ、万が一効果が少なければ、速度規制の要望も行う予定です。　皆様にはご理解をいただきたく、よろしくお願いします。

実際に設置される予定の狭窄に近い事例

すみれ野で30キロ規制実現の条件

自治会など：注意喚起 電柱幕など → Now → 市役所：道路管理者(市)によるハード面での対策 → 奈良県警：速度規制／取締り

それでも効果が無い　　それでも効果が無い

※奈良県警によると、小中学校等が付近に無いすみれ野地域での「ゾーン30」の実施は困難とのことです。路線を指定した速度規制も、ハード面の対策をしてもなお問題がある場合のみようやく検討の土俵にあがるとのことです。

アンケートなどで多くの要望をいただいていた「バンプ」等の凸凹も併用する対策についても要望をしましたが、安全面等で懸念があるため、設置は難しいとのことでした。

●西小PTA廃品回収

毎月・第１金曜日 午前8時30頃まで　＜雨天実施＞

・ご自宅前(門の外・ガレージの外)に出してください
・古新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック・アルミ缶・古着・古布　※缶はアルミ缶のみ

●次回きゅうぴぃクラブ

3月15日(金) 五位堂公民館にて

●次年度から専門部会体制をスタートする予定です

これまで

役員会メンバー（本部役員・組長・事務局）ですべて対応

→

これから

中核業務：変更なし（これまで通り）
それ以外：有志による主体的な取り組みへ

自治会にはさまざまな業務があり、本部役員・組長が中心となって取り組んでいますが、本部役員は２年・組長は１年任期のため、役員会メンバーの大半が頻繁に入れ替ってしまい、継続的な取り組みの実施が難しい状況でした。
そのため、これまで、役員経験者にご協力いただき、事務局体制・PT体制で継続した取り組みに対応をしてきました。
来年度からは、これまでの取り組みや経験を踏まえ、自治会運営上、必須となる業務「中核業務」と、必ずしもそうでない業務に分けて整理し、

- **「中核業務」**は、会長・副会長・事務局長・会計・監事、各組長、各班長が分担して実施する（これまで通り）
- **「中核業務以外」**は、専門部会体制で会員有志が主体的に企画・推進する
  （※ただし、本部役員・組長は、少なくとも１つの専門部会に所属することで、役員会との連携体制を図る）

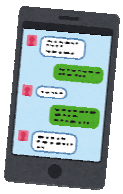
ことにして、**本部役員業務の明確化・負担の分散**と、**有志による主体的な取り組みの推進**を図ります。

中核業務	・会議体の運営・意思決定（総会・役員会の運営、規約・内規等のルール制定、等） ・組織の維持管理（会員名簿、加入促進等） ・集金（戸建て・ハイツ・法人の会費、寄付・協賛等） ・会計・資産管理・契約（帳簿管理、出納管理、物品管理、支払・請求処理、予実管理、契約対応等） ・回覧・配布（市・県の広報誌、自治会内周知・回覧等）　・一斉清掃（年2回） ・行政連携（補助金申請・自治連合会・要望等）　・外部連携（他自治会・学校等） ・監査（会計監査等）　・業者対応（工事・同意等）
専門部会（中核業務以外）	・イベント等の企画・検討・実施（クリスマス会・火の用心・お祭り・バザー等、会員向け行事の実施） ・広報・ICTの取り組み（すみれ野通信・広報等の制作、HP運営・メール配信・ネット環境整備等） ・安全・安心の取り組み（交通安全対策、防犯灯・防犯カメラ、こども110番の推進等） ・自治会館の取り組み（建設推進・運営ルール検討・運営管理の実施 等） ・防災関係の取り組み（防災訓練、防災用品整備、自主防災組織、地域の防災活動への参加） ・美化・緑化の取り組み（自主清掃・草刈・伐採・緑化等）　等　※将来、有志の声が上がれば検討

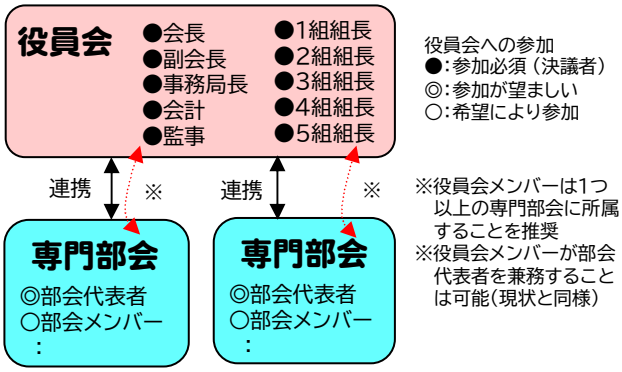
■役員会と専門部会との連携について

専門部会代表者等は、必要に応じ役員会へ出席し、企画・計画等を審議するなど、役員会と連携して取り組みます。
（例えば、イベント等の実施判断、予算・支出、回覧の実施、班長への依頼 等）

役員会の開催は月1回なので
LINEグループやメールなどを活用して、
普段から気軽に意識合わせが
できるようにします



体制案のイメージ



■当面の専門部会の活動について

自治会館が完成するまでは、会合や検討を行う場所がありません。 そのため各専門部会の立ち上げ後、回覧などで有志を募集を行った後は、当面はメールやLINE、リモート会議などを活用して、検討を進めることになると想定しています。

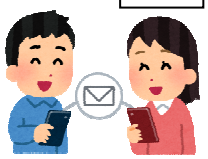
将来この専門部会体制が、同じテーマで企画・検討や取り組みを行うことで、学生さんからOB/OG世代まで世代を超えて、つながることができる「場」へと展開していけば・・・と、期待しています。

●自治会メール配信

広報

- 自治会メール配信は12月からスタートしています。月1～2回程度配信しています。
- 緊急時やイベントの際は、随時配信を予定しています。
- メールが届かない方は、携帯メールの受信設定の確認、別アドレスの登録をしてください。
- 自治会メールの配信登録・解除は、HPから実施可能です。

↑登録はこちら



●自治会館建設検討状況報告

会館建設PT

・自治会館建設PTでは、第2回総会で選定した事業者(SOUSEI社)と基本要件(仕様)に則り、詳細検討を進めています。
・間取りは、昨年8月のアンケートの結果で一番多かった間取り(案5)をベースに微調整をしております。
・間取りはほぼ確定しております。外観や屋根形状等については、現在事業者と協議中です。
・建物の延べ床面積は、敷地の広さ・予算等も鑑み、約51坪程度の広さで検討を進めています。
・昨年末「自治会館に活用して欲しい」とのことで700万円もの多額のご寄付を頂戴しました。今後、活用を検討します。
※(一社)自治総合センターの補助金(1,500万円)の採択は3月末頃に判明します。採択された場合は建設に向けて進める予定です。費用(建物部分のみ)は、会館建設基金から1,000万円以内、各種補助金から約2,800万円程度を充てる予定です。

間取りをご紹介します

＜大会議室＞

・30畳の部屋です。パイプ椅子で70名程度の人数が着席できる予定です。
・床の強度をやや強く（290kg/㎡程度）して、軽運動にも対応可能とします。
・天井高は3.0mを確保します。
・防災面や近隣への配慮により、大会議室部分は平屋とし、制振装置を設置します。
・プロジェクタ映像を直接投影可能な壁紙を使用します。
・照明は場所を区切って点灯できるようにします。
・北側はすべて収納として、椅子や用具などを収納できるようにします。

＜玄関・ホール＞

・玄関ホールは吹き抜けを採用して明るくしつつ１階・２階空間のつながり感を作ります。
・人数が多いイベントでは、戸を開け、大会議室とホールとを一体的に利用することも可能です。
・丸テーブルを置き、気軽に打合せや雑談ができる溜まり場になれば・・・と期待しています。

＜トイレ・手洗い＞

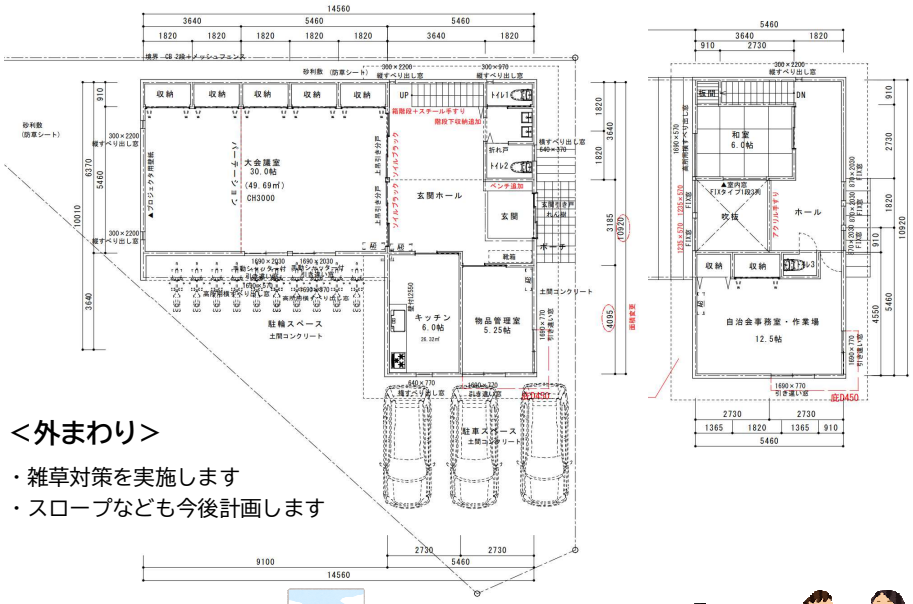
・洋式トイレを１階に２か所、２階に１か所設置します。

＜キッチン・物品管理室＞

・家庭用のシステムキッチン（IH方式）を備えます。
・施錠可能な物品管理室を設置し、機材等を管理します。

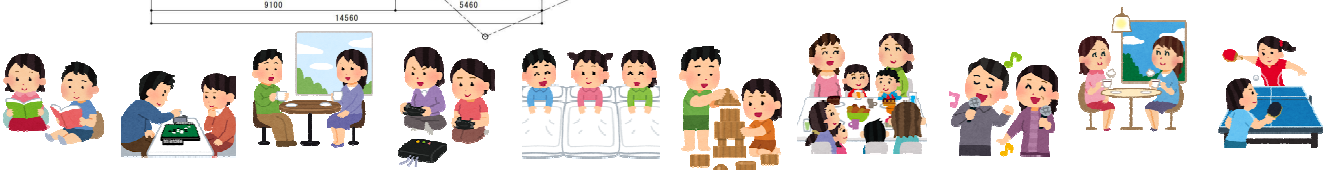
＜2階（和室・事務所）＞

・着替え・懇親会・娯楽等で利用できる和室６畳を備えます。
・展示・イベントなど多目的で利用できるホールを備えます。
・事務所・作業場としての利用を想定した部屋を備えます。
・吹き抜けにより１階・２階が相互に見え・聞こえができることでセキュリティー性の向上にもつなげます。



＜外まわり＞

・雑草対策を実施します
・スロープなども今後計画します



懐かしスナップショット

2022年12月10日　初めてのイベント、クリスマス会の様子です。
ヒロ赤星さんショーや様々なお楽しみで盛り上がりました。

写真は配布版をご覧ください

組割・班割マップ